

特 約 事 項

- 1 買受けた立木は、搬出期限までに原則全て伐採搬出すること。
- 2 作業道の作設にあたっては、「栃木県森林作業道作設指針」（平成 23 年 6 月 17 日付 環森政第 139 号）によること。
- 3 伐採区域の下方に人家・道路・河川等がある場合、伐採木等が落下・流出することのないよう特に注意すること。
- 4 搬出完了時の末木枝条・残材等の処理にあたっては、沢等、流出の危険性の高い箇所への集積はしないこと。
- 5 末木枝条・残材等が流出や林地崩壊の原因とならないよう杭止めを行うなど対策を施すこと。
- 6 末木枝条・残材等の集積は、土地所有者が植栽を行う際に大きな支障とならないよう、大量集積せず、植え付け困難な区域へ分散集積すること。
- 7 搬出実施中及び搬出完了時（重機撤退前）に、県の職員から、別紙（様式第 11 号）森林作業道・残材集積に関するチェック表による確認を受けること。
なお、確認の結果、手直しを指示することがあるので、速やかに対応すること。
- 8 上記のほか、県の職員が指示する事項についても遵守すること。

別紙（様式第 11 号） 森林作業道・残材集積に関するチェック表

項目	確認の内容	内容の適否			指示事項
		月 日 ()	月 日 ()	月 日 ()	
伐開幅	1	伐開幅は、幅員に応じて最小限の幅となっているか（間伐のみ）			
幅員	1	幅員は3m以内となっているか			
	2	林業機械での作業の安全性は確保されているか（作業区間は0.5m程度付加されているか）			
勾配排水	1	縦断勾配は、緩やかな波状で分散排水になっているか			
	2	横断勾配は原則水平となっているか			
	3	横断勾配を谷側にわずかに低くした場合、必要に応じ丸太等で路肩の浸食防止を行っているか			
	4	下り走行のカーブの谷側は水平となっているか			
	5	カーブでは上部の入口付近で排水しているか			
切土	1	切土の法高は1.5m以内となっているか			
	2	法面勾配は直切りとなっているか（切土高さが高い場合は6分）			
盛土	1	概ね30cm程度の層ごとにバケット及び履帯で十分締め固めを行っているか			
	2	法面の勾配は概ね1割となっているか（盛土高が2mを超える場合は1割2分）			
構造物	1	構造物の設置は現地発生資材（丸太等）を活用しているか			
実施時 その他	1	土石の流失、転落の防止策は適切に行われているか			
	2	根株やはぎ取り表土は盛土法面の保護として活用されているか			
	3	根株等は作業に支障がないよう固定されているか			
	4	根株等は丸ごと路体内に完全に埋没していないか			
完了前 その他	1	伐採エリアは適切であるか（対象外の樹木を誤って伐採していない）			
	2	残材等は放置されていないか（搬出未済の産物譲渡に係る契約対象は除く）			
	3	残材が植付に支障ない程度に分散集積されているか			
	4	残材が沢に集積されていないか			
	5	林地内に残土が処理されないまま放置されていないか			
	6	林地内の土壌に浸食や流出等の被害がないか			
	7	搬出に使用した周辺道路や残存木に損傷がないか			
手続	1	森林法上の手続き（伐採届の提出等）が適切に行われているか			